

令和7年6月市議会定例会

企画管理部

議案説明資料

目 次

【予算案件】

1	令和7年6月企画管理部補正予算（案）総括表	1 頁
2	合併20周年記念事業について（秘書課）	2 頁
3	合併20周年記念事業について（広報課）	3 頁
4	選ばれるまちづくり事業について【拡充】	4 頁
5	スマートシティ先導的モデル事業について【新規】	5 頁
6	ガラス作家独立支援事業について【新規】	6 頁
7	ガラスの街づくりプラン改定事業について【新規】	7 頁
8	「ガラスの街×すしのまちとやま」事業について【新規】	8 頁
9	生成AI利活用事業（試験導入）について【新規】	9 頁
10	ケーブルテレビネットワーク耐災害性強化支援事業 について【新規】	10 頁
11	公衆無線LAN整備事業について	11 頁
12	英会話能力向上研修事業について【新規】	12 頁
13	バナーフラッグ制作事業について	13 頁

1 令和7年6月 企画管理部補正予算（案）総括表

【一般会計】

（単位：千円）

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
企 画 管 理 部 合 計	12,347,947	102,981	12,450,928	
(款2)総務費	12,347,947	102,981	12,450,928	
(項1)総務管理費	3,494,547	5,332	3,499,879	表彰事務費 5,332
(項2)企画費	8,593,869	97,649	8,691,518	企画事務費 54,595 スマートシティ推進事業費 7,329 富山ガラス工房事業費 13,910 情報管理事務費 19,948 管理運営事務費 (ガラス美術館) 567 広報活動事業費 1,300
(項7)統計調査費	246,651	0	246,651	
(項8)監査委員費	12,880	0	12,880	

【表彰事務費】

2 合併20周年記念事業について (名誉市民推戴)

[秘書課]

(1) 補正額 5, 3 3 2 千円

{	財源内訳	一般財源	5, 3 3 2 千円	}

(2) 事業目的

合併20周年の節目に合わせ、社会文化の興隆その他公共の福祉に貢献した者に対しその功績と栄誉をたたえ、もって市民の社会文化興隆等に対する意欲の高揚に資するため、名誉市民の推戴を行うもの。

(3) 事業内容

名誉市民の推戴にあたり、以下の事業を実施する。

ア 名誉市民推薦委員会の開催

イ 名誉市民推戴式の実施（名誉市民章、記念品等の授与）

※合併20周年記念式典のプログラムの一つとして実施

ウ 肖像写真の作成、展示

(4) 主なスケジュール

7月上旬 名誉市民推薦委員会の設置・諮問

7月下旬 名誉市民推薦委員会から答申

9月 議案提出

10月19日 合併20周年記念式典にて名誉市民推戴式を実施

【企画事務費】

3 合併20周年記念事業について (富山市伝統芸能イベント)

[広報課]

(1) 補正額 30,000千円

財源内訳	一般財源	30,000千円
------	------	----------

(2) 事業目的

合併20周年を記念し、本市に受け継がれている伝統文化・芸能を改めて見つめ直す機会を設けることにより、郷土に対する親しみやシビックプライドの醸成を図り、本市のさらなる発展に繋げるもの。

(3) 事業内容

旧市町村（1市4町2村）に伝わる伝統芸能等を、まちなかに一堂に集め紹介する。

ア 各地域に伝わる踊り（民謡）等の披露

- ・岩瀬まだら（富山）
- ・願念坊踊り（大沢野）
- ・八尾曳山囃子、越中八尾おわら風の盆（八尾）
- ・越中の稚児舞（婦中）
- ・地域の獅子舞（山田）
- ・重忠踊り（細入）

イ 本市に現存する曳山の展示

- ・岩瀬曳山車
- ・大久保高砂山曳山
- ・八尾町祭礼曳山

ウ 各地域の物産等の販売

4 選ばれるまちづくり事業について【拡充】 (シティプロモーション)

[広報課]

(1) 補正額 24,595千円

財源内訳	国庫補助金	12,297千円
	一般財源	12,298千円

(2) 事業目的

「訪れたいまち」「住み続けたいまち」「帰ってきたいまち」として市内外のより多くの方から「選ばれるまち」となるため、戦略的に情報を発信し、本市の知名度の向上、市民の郷土に対する愛着や誇りの醸成を図るもの。

(3) 事業内容

ア みらい市民パスポート事業 8,000千円

本市に関心を持つ県外居住者に対して「みらい市民パスポート」と名付けたNFT(※)を発行し、パスポート保有者に対して情報提供や各種特典の付与等を行うことで、関係人口の拡大を図る。

(※)仮想通貨などに用いられるブロックチェーン技術を用いることで、WEB上で所有等が証明できる証書。

イ しあわせプロモーション事業 11,700千円

生成AIを活用してキャラクターを創作し、そのキャラクターを用いた動画やSNSなどにより市民が感じる「しあわせ」を、市外の若者をメインターゲットとして発信することで、本市のプロモーションに繋げる。

ウ 関西圏ダイレクトプロモーション事業 4,895千円

令和6年度に作成した本市の魅力を具体的に紹介したイメージアップフレーズを用いてプロモーションを実施する。

[掲出するモニター]

掲載箇所：関西圏のJR車両内モニター

(最大で約1,300両、約7,200面)

掲載期間：2週間(1時間に4回程度表示(15秒/回))

【スマートシティ推進事業費】

5 スマートシティ先導的モデル事業について【新規】

[スマートシティ推進課]

(1) 補正額 7, 3 2 9 千円

{	財源内訳	一般財源	7, 3 2 9 千円
			}

(2) 事業目的

デジタル技術の導入やデータの利活用を図ることにより、地域活動の拠点となっている地区センター・公民館の利便性向上及び、地域住民間のコミュニケーションの円滑化などを推進するモデル事業を市内郊外部の熊野地区において実施するとともに、横展開を図ることで全市的なスマートシティの推進を図るもの。

(3) 事業内容

ア 施設予約管理システム及びスマートロックの導入 2, 8 8 3 千円

イ 地域全体で電子回覧板・地域 SNS の導入支援 2, 6 4 6 千円

ウ モデル事業の効果検証等 1, 5 0 0 千円

エ 地域課題等を把握するためのワークショップの実施 3 0 0 千円

【富山ガラス工房事業費】

6 ガラス作家独立支援事業について【新規】

[文化国際課]

(1) 補正額 6, 0 0 0 千円

[	財源内訳	一般財源	6, 0 0 0 千円
	]		

(2) 事業目的

ガラス作家が独立し、個人工房を開設する際に必要となる設備投資の一部に対して補助することで、本市で学び研鑽を積んだガラス作家の市内における創作活動の定着を図るもの。

(3) 事業内容

補助交付要件

対象者：富山ガラス造形研究所の卒業生若しくは（准）教授として勤務、又は富山ガラス工房のスタッフとして勤務した者

内 容：富山市内に新たに工房を開設

①開設に必要な物件購入費・改修費用等

対象経費の1／2 上限3, 0 0 0 千円

②設備購入に係る費用

（溶解炉、グローリーホール及び徐冷炉等）

対象経費の1／2 上限3, 0 0 0 千円

【富山ガラス工房事業費】

7 ガラスの街づくりプラン改定事業について【新規】

[文化国際課]

(1) 補正額 1, 200 千円

財源内訳	国庫補助金	600 千円
	一般財源	600 千円

(2) 事業目的

「富山市ガラスの街づくりプラン」策定から約15年が経過し、策定時に比べ社会情勢等も大きく変化していることから、これまでの取組や成果を検証・評価し、新たな時代に即したプラン（ビジョン）に改定するため、準備調査を行うもの。

(3) 事業内容

事業費：1, 200 千円（委託料）

内 容：・これまでの取組・実績の洗い出し
・作家へのアンケート調査
・販売店舗の市場調査（聞き取り等）
・市民・来街者への意識調査
・先進事例調査

※令和8年度に新プランの策定業務を行う予定

【富山ガラス工房事業費】

8 「ガラスの街×すしのまちとやま」事業について【新規】

[文化国際課]

(1) 補正額 6, 7 1 0 千円

財源内訳	国庫補助金	3, 3 5 5 千円
	一般財源	3, 3 5 5 千円

(2) 事業目的

「すしのまちとやま」事業に併せ、ガラス文化の普及につなげる事業を展開し、富山ガラスの認知度とブランド価値の向上を図るもの。

(3) 事業内容

ア. 寿司店との連携事業 4, 3 0 0 千円

市内寿司店にガラスの寿司皿（下駄）や冷酒揃えを提供し、使用してもらうことで、富山ガラスの普及を図る。

イ. ます寿司店との連携事業 6 3 0 千円

ます寿司にちなんだガラス作品の企画展及びガラスの器でます寿司を食する（数種類の食べ比べ等）イベントを開催する。

ウ. その他事務費 1, 7 8 0 千円

【情報管理事務費】

9 生成A I 利活用事業（試験導入）について【新規】

[情報システム課]

(1) 補正額 1, 5 0 0 千円

〔 財源内訳 一般財源 1, 5 0 0 千円 〕

(2) 事業目的

自治体D Xを推進する一環として、職員の生産性向上と業務の効率化を目指し、生成A I を試験導入するもの。

(3) 事業内容

次年度以降段階的に本格導入を進めることを目指し、より効果的な利用方法や課題等を見極めるため、試験的に一部の業務に利用するなど、有償のサービスを試験導入する。

（事業費内訳）使用料 1, 5 0 0 千円（生成A I サービス使用料）

【情報管理事務費】

10 ケーブルテレビネットワーク耐災害性強化支援事業 について【新規】

[情報システム課]

(1) 補正額 8, 4 4 8 千円

財源内訳	市債	1, 4 0 0 千円
	一般財源	7, 0 4 8 千円

(2) 事業目的

ケーブルテレビ事業者が国の補助金を活用して実施する、災害発生等によるケーブルテレビネットワークの切断・情報通信遮断といった事態を回避するための対策を行う事業に対して、本市からも補助金を交付し支援を行うことにより、ケーブルテレビネットワークの耐災害性の強化を図るもの。

(3) 事業内容

ケーブルテレビ事業者が実施する、ケーブルテレビネットワークの耐災害性の強化を図る事業に対し、補助金を交付する。

(事業費内訳) 補助金 8, 4 4 8 千円

【情報管理事業費】

11 公衆無線LAN整備事業について

[情報システム課]

(1) 補正額 10,000千円

財源内訳	国庫補助金	2,000千円
	一般財源	8,000千円

(2) 事業目的

本市がニューヨーク・タイムズ「2025年に行くべき52か所」に選ばれたことで、今後も観光客の増加が見込まれる中、観光客向けとしての公衆無線LAN環境の改善を図るとともに、公共施設利用者の利便性向上も見据え、本市独自の公衆無線LANを構築し、本庁舎等への試験導入を行うもの。

(3) 事業内容

ア 城址公園内TOYAMA Free Wi-Fi回線速度改善業務
委託料 4,000千円

城址公園内に現在設置されているTOYAMA Free Wi-Fiについて、より安定したインターネット回線接続環境を整備する。

イ 市独自公衆無線LAN試験導入業務 委託料 6,000千円
認証・暗号化に対応した本市独自の公衆無線LAN「Toyama City Wi-Fi（仮称）」の試験導入を行う。

【管理運営事業費】

12 英会話能力向上研修事業について【新規】

[ガラス美術館]

(1) 補正額 5 6 7 千円

{	財源内訳	一般財源	5 6 7 千円
			}

(2) 事業目的

インバウンド対応の一環として、英語での館内サービスを推進するため、美術館職員の英会話能力の向上を目的とした研修を実施するもの。

(3) 事業内容

海外からの問い合わせや作品解説を英語で実施できるよう、英会話能力の向上研修を全10回実施するもの。

(事業費内訳) 報償費 5 6 7 千円(研修講師謝礼)

【広報活動事業費】

13 バナーフラッグ制作事業について

[ガラス美術館]

(1) 補正額 1, 3 0 0 千円

{	財源内訳 一般財源	1, 3 0 0 千円

(2) 事業目的

ガラス美術館周辺道路に掲出する美術館オリジナルのバナーフラッグを制作することで、公共交通利用者や徒歩での来館者のアクセス向上を図り、美術館の周知、イメージアップを図るもの。

(3) 事業内容

本年4月に完成したガラス美術館のロゴマークを用いたオリジナルのバナーフラッグを制作し、環状線沿線のうち、館周辺道路(一番町交差点から西町交差点にかけての平和通りの一部)に掲出するもの。

(事業費内訳) 委託料 1, 3 0 0 千円

○バナーフラッグ掲出箇所

下図の越前町交差点から西町交差点・TOYAMA キラリ前までの枠内歩道上



掲出イメージ